



# 郷土歴史資料館 だより



..... 学芸員コラム 第3回 .....

## 秋季企画展 「金津奉行と江戸時代の金津」

金津奉行は、福井藩領のうち九頭竜川以北の統治を、慶長18年(1613)から安政4年(1857)まで一貫して任された奉行でした。福井藩の役職の中で地名を冠するものは異例であり、それだけこの地域が重要視されていたといえるでしょう。



▲ 12代金津奉行平本良隆の肖像画

藩主を支える家老の直属であった金津奉行は、その重要性から優秀な人物が抜擢され、最終的に20家・32代にわたって続きました。

本展では、奉行所が置かれた江戸時代の金津の町や、奉行所の日々の仕事内容が分かる資料を展示するとともに、歴代金津奉行の人物についても紹介します。

**と き** 9月18日(土)～11月14日(日)  
**と ころ** 郷土歴史資料館  
**参加費** 一般200円/団体160円  
(小中学生、金津高生、70歳以上は無料)

## 人とモノを結ぶ学芸員の仕事

学芸員コラムの第3回は、剣岳地区出身の角衣利奈が資料館における「学芸員の仕事」を紹介します。

学芸員の仕事は、主に「資料の収集・保存」、「展示」、「調査・研究」、「教育普及」の4つに分けられます。

収集された資料は、防虫などの保存対策を行い、適切に温湿度が管理された収蔵庫に保管します。

資料の展示にあたっては、日々の調査や研究が欠かせません。さらに教育普及の仕事では、展示内容に興味や関心をもってじっくり見てもらうために、講演会やイベントを企画します。

展示や講演会などで来館したお客様から、関連する物があるとの情報を得ることもあり、新たな資料の収集に繋がっていきます。

市内にはまだまだ知られていないお宝があります。私は地域の人が郷土を誇りに思い、後世に守り伝えていきたいと思えるきっかけを展示や教育普及の仕事を通じて作っていききたいと思います。【衣利奈】



▲ 講演会の様子

郷土歴史資料館 (金津本陣 IKOSSA 2階) 開館時間 9時30分～18時 (最終入館17時30分)  
休館日 月曜日・第四木曜日 (祝日の場合はその翌日) 問合せ ☎ 73-5158 FAX 73-1038 ✉ maibun@city.awara.lg.jp

## 認知症をよく知り、助け合おう！

市では、地域で生活する高齢者が認知症になっても、住み慣れた地域で安心して生活ができるよう認知症サポーターの養成に取り組んでいます。

### 認知症サポーターとは？

認知症サポーターとは、養成講座受講者で認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者のことです。市では、認知症サポーター養成講座の開催を推進し、「認知症になっても地域の中で安心して暮らすことができる社会」の実現につなげたいと考えています。「認知症サポーター」は、何か特別なことをするわけではなく、まずは「正しく理解すること」がスタートです。

### 認知症サポーター養成講座とは？

養成講座では、認知症について正しく理解してもらうために基礎知識や認知症の人との接し方を中心に「キャラバン・メイト」が講師となってお話しします。講座の時間は、1時間半程度です。受講者には、サポーターの目印となる「オレンジリング」を配布します。

地域や団体、学校や職場などでサポーター養成講座を受け、認知症の人への対応方法を学び、日ごろからできることを考えていきましょう。少人数からでも講座を受けることができます。

### 講座の申し込み

会場を指定し、10人以上のグループで健康長寿課に電話(☎73-8022)または窓口でお申し込みください。

## 「認知症カフェ」に参加しませんか

市内2か所で認知症カフェを開催しています。認知症の人やその家族、地域の人など誰もが気軽に参加でき、認知症について話することができる集いの場です。参加申し込みは不要です。

※新型コロナウイルス感染症の影響で、中止する場合があります。事前にお問い合わせください。

### メロンカフェ

**と き** 毎月第3土曜日 13時30分～16時30分  
**と ころ** 二面温泉区民館 (二面温泉薬師堂敷地内)  
**参加費** 100円  
**問合せ** 湯の町メロン苑 ☎ 77-1288



### オレンジカフェふじた・あわら (フジタ)

**と き** 毎週火曜日 13時～16時  
**と ころ** さくらセンター (あわら市清王36-20)  
**参加費** 100円  
**問合せ** 認知症キャラバンメイト  
代表 藤田 由美氏 ☎ 73-1347

# ふるさと納税で「あわら」を全国にPR展開中！

ふるさと納税とは、生まれた故郷やお世話になった自治体・応援したい自治体に寄付ができる制度です。このため、各自治体では、多くの人に応援していただけるよう地域の魅力や寄付金の使途目的などを全国に広くPRしています。

近年、全国的にふるさと納税を利用して、地方を応援する人が増えており、あわら市においても、令和2年度の寄付額が過去最高の1億983万8,000円(大雪災害支援分を含む)となりました。

市民の皆さまと協働しながら、ふるさと納税を通して「あわら」をもっとPRしていくため、次の2点のご協力をお願いします。

**濃厚なかにみそ 5杯**  
**あわら市 坂井市産**  
**季節の旬野菜を 3～4種類お届けします。**  
**旬野菜果物**  
**絵本本棚**  
**メンバー紹介**  
**野菜果物 Team**  
**若狭牛モモ**  
**ブロック800g**

※ 画像は、あわら市のふるさと納税返礼品や提供事業者の一部です。

## 1つ目 市外にお住まいのご家族やご友人にオススメ！

日々の生活で「ふるさと・あわら」の旬の果物や野菜、おいしい米などの農畜産物を食べて、心と体が満たされるよう、お盆や夏期休暇などの期間に、ぜひともあわら市のふるさと納税を皆さんに紹介してください。あわら市ならではの商品に満足すること間違いなし！！



▲ ふるさと納税はこちらから

## 2つ目 返礼品提供事業者大募集！

ふるさと納税の返礼品として、商品やサービスの販売促進・販路拡大が図れます。登録の方法やご相談など詳しくは、お問い合わせください。

### 登録するとこんなメリットが

- ・ふるさと納税ポータルサイトや市のパンフレットなどに商品やサービスを掲載し、全国へPRができます。
- ・返礼品の価格が自由に設定できます。
- ・返礼品の送料は市が負担します。

**問合せ** 市民協働課 市民活躍推進G  
☎ 73-8003 ✉ kyoudo@city.awara.lg.jp

## あわら市ふるさと納税推移表

